

令和5年大船渡市教育委員会第7回定例会会議録

1 日 時

令和5年7月25日（火） 午後2時から午後4時まで

2 場 所

大船渡市役所 教育委員会会議室

3 出席委員の氏名

教 育 長	小 松 伸 也
教育長職務代理者	柏 崎 正 明
委 員	村 谷 志 保
委 員	鈴 木 晴 紀
委 員	清 水 恵 子

4 説明等のため出席した職員

教 育 次 長	伊 藤 真 紀 子
生涯学習課長	山 岸 健 悦 郎
図 書 館 長	平 野 辰 雄
教育研究所指導係長	鈴 木 恒 希

5 議 事

議案第1号 大船渡市立地区公民館長の任命に係る臨時専決処理に関し承認を求めることについて

議案第2号 令和5年大船渡市議会第3回臨時会に提案する、教育に関する事務について定める議会の議決を経るべき事件の議案の作成に係る臨時専決処理に関し承認を求めることについて

議案第3号 令和6年度使用小学校教科用図書の採択に関し議決を求めることについて

6 報告事項

(教育長)

① 令和5年度東北六州市町村教育委員会連合会教育委員・教育長研修会について

(教育次長)

① 学校統合協議の進捗状況について

② 令和5年度大船渡市立博物館教育普及事業「教員のための博物館の日 2023in 気仙」の実施について

③ 「さんりくジオパークかわらばん 2023in けせん」の実施について

(学校教育課)

① 令和5年第2回市内小・中学校長会議の開催結果について

② 令和5年度市内小中学校の夏休み期間について

③ 令和5年度市内小中学校閉庁日について

(生涯学習課長)

① 令和5年度家庭教育学級開催事業(英語スクール)「英語体験教室」の実施状況について

② 令和5年度青少年体験学習事業「ステンドグラス制作体験教室」の実施状況について

③ 令和5年度ふるさと教育講座の開催について

(図書館長)

① 令和4年度図書館事業の実施状況及び利用状況について

7 会議の概要

(教育長)

- ・令和5年大船渡市教育委員会第7回定例会の開会を宣言する。
- ・令和5年第6回定例会の会議録について、質問、意見を求めた結果、教育委員の承認を得る。
- ・諸報告事項について、事務局等の説明を求める。

(教育長)

- ・口頭により報告する。

(教育次長)

- ・別添資料等により報告する。

(指導係長)

- ・別添資料等により報告する。

(生涯学習課長)

- ・別添資料等により報告する。

(図書館長)

- ・別添資料等により報告する。

(教育長)

- ・追加報告を求める。

(教育長)

- ・他に追加報告がないことを確認後、報告事項についての質問、意見を求める。

(教育長職務代理者)

- ・大船渡地区学校統合協議会の会長に、大船渡中学校PTA会長が選出された。このことにより、学校統合の話し合いに、保護者の意見がより一層反映されるのではないかと。

(教育次長)

- ・委員の選出については、これまでは地区公民館長が会長だったが、館長や地区住民から、学校統合に向けて奮闘しているPTAの保護者にとという意見があった。そのため、大船渡中学校のPTA会長が協議会の会長となり、学校統合の話し合いを進めていくことになった。

(委員)

- ・多忙化解消対策の具体的取組として、学校行事等の見直しや、教職員をサポートする

専門スタッフの配置が挙げられている。市内小中学校の運動会に出席した際、各学校の学校行事の内容等が、コロナ禍の影響もあり、種目の工夫など、かなり精選されてきていると感じた。また、専科教員・特別教育支援員・心の教育相談員等の配置は、各学校では大変助かっていると思う。

- ・令和5年度岩手県中学校新入生学習状況調査の平均正答率は、県との差が国語は0%、算数はマイナス4%だが、市の昨年度よりも4%上回っており、まずまずの成績だ。質問紙調査では、96%の生徒が「学校に行くのが楽しい」という質問に、「あてはまる」と回答しており、このことは学校生活において最も大事なことである。また、89%が「授業では課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた」と回答しており、生徒の自主性、積極性が感じられた。
- ・保護者に対し、家庭でも宿題や予習復習などにもインターネットを活用し、効果的な学習ができることを通知したということだが、デジタル活用のスキルの向上のためにも、家庭でも大いに活用してほしい。7月に小学校の教育懇談会で授業参観をしたが、児童はタブレットを使いこなしており、大いに感心させられた。各校のタブレットの活用状況について温度差はあると思うが、1年生でも基本的な操作をしっかりと指導すれば、授業等に効果的に活用できる。将来的には授業の中で、必要に応じて自主的に操作し、学習を高めていくことも期待できるのではないか。

(指導係長)

- ・多忙化解消対策における学校行事等の見直しについては、運動会や学習発表会、卒業式の練習等、精選して行っている。専門スタッフは、今年度からICT支援員も配置した。
- ・タブレットは、家庭でのオンライン環境の把握だけではなく、利用状況や家庭への持ち帰り状況を把握しながら、順調に利用できている。授業への活用は、児童生徒が個別最適の形で使用できるようサポートしていく。
- ・中学校新入生学習状況調査の結果については、学校ごとに課題を明らかにし、改善に取り組むよう指導する。質問紙調査の結果については、生徒が学校生活を楽しく送ることが大事であり、引き続き学校と連携を図っていく。

(委員)

- ・中学校新入生状況調査の結果について、昨年、生徒数の多い学校に数字が引っ張られていると聞いた。他の中学校の状況はどうなっているのか。

(指導係長)

- ・学校により良い点、課題点が異なっているが、各学校では結果を基に、授業に活かしてほしい。学力向上研究委員会では、特に課題のある項目をターゲットとした授業改善に取り組んでいく。

(委員)

- ・タブレット導入や学校統合など、学習環境が変化している。市内の小学校の授業参観の際、学校間でタブレットの使い方に格差があると感じた。各学校のタブレットの取組状況とその結果は共有したほうがよい。

(指導係長)

- ・全県で進めている「確かな学力育成プラン」では、各学校の課題点をターゲットにし

た研究と実践とあり、学校が共通して取り組むことになっている。タブレットの活用状況については、市でタブレット活用の系統表を作成し、小中学校それぞれの目安を設けている。今年度から、県も同様の指標を作成し、その達成をもって進級する、となっている。しかし、教職員の指導方法により、活用回数等の差が生じていることもあるので、活用実態の平準化が必要である。

(委員)

- ・いじめに関して、「学校が独自に用件を加重する例が続出している」とあるが、文部科学省の認定基準ではいじめにあたるとしても、児童生徒や教職員の価値観等によって、見過ごされている可能性があることを、改めて気づかされた。また、いじめが長引く例には、初動で被害者側や加害者側とのコミュニケーションが疎かになっている可能性もある。被害者も加害者も限られた学校生活において、いじめが長引くことは、お互いに損失を被ることになり、スムーズなコミュニケーションにより、速やかな解決につなげてほしい。

(指導係長)

- ・いじめの解釈は曖昧なところがあり、毎年、その定義や認知の仕方、対応に関する研修を行っている。当市では、いじめの早期発見・早期対応を積極的に進めており、認知件数は多くなっているが、重大な事案が発生しないようにしている。コミュニケーションを大事にしながら、児童生徒が楽しく学校生活を送ることができるよう取り組む。

(教育長職務代理人)

- ・図書館事業について、校外学習の受け入れによって、児童が本と図書館に親しむ機会が増えたと思う。今後も教育委員会と連携して、全小学校が参加できるような体制にしてほしい。

(図書館長)

- ・校外学習は、今年も計画的に実施する予定である。高校生の利用もあり、図書館の仕事を学ぶ機会にもなっている。

(教育長職務代理人)

- ・司書の人数が4名に増えたが、今後さらに増員する予定はあるか。

(図書館長)

- ・令和3年度までの市直営時代では2人体制だったが、指定管理者制度の導入により改善されている。司書の配置は、職員数の5割を目標としており、今後も指定管理者と調整していく。

(教育長職務代理人)

- ・県内の各図書館の司書の配置人数は平均で何人か。

(図書館長)

- ・司書の配置人数は、図書館の規模によってかなり差がある。当市は、長年低水準だったが、4人となり、概ね標準的になった。

(委員)

- ・図書館のホームページが大変見やすい。図書館に足を運ばない児童生徒でも、図書館にアクセスできる非常に便利なツールだ。家庭でのタブレットオンライン活用例とし

て掲載し、周知すれば、図書館の情報が分かりやすく手に入れられ、足を運びやすくなると思う。市内の情報発信に、図書館の情報だけでなく、学校のタブレットを活用するのもいいと思う。

(図書館長)

- ・運営が指定管理者となり、ホームページやSNSの発信については、専門性を活かしたものとなっている。来館不要な図書検索システムも継続している。移動図書館のかもしか号の利用についても、利用者確保に懸命に取り組んでおり、友人、知人に広めていただきたい。

(教育長職代理人)

- ・タブレット端末の接続状況は、小学校2校で100%、全体で95%と、家庭でもかなり普及している。環境未整備の家庭には、放課後等の学校の通信環境活用の周知や整備協力依頼など、教育委員会で配慮のある対応を行っている。

(指導係長)

- ・要保護家庭には、オンライン環境を提供できるように準備をしているが、限りがあるため、家庭にも協力してもらいながら、オンライン学習が適切にできるよう進めていく。

(教育長)

- ・タブレットは、令和7年で更新時期となる。高等学校は、来年度の入学生からタブレットを自費で購入することになっているが、義務教育における物品の費用負担がどうなっていくか注視していきたい。

(委員)

- ・三陸ジオパークかわらばんの作品要項は、夏休みの自由研究で何をやっていいか困っている児童にとって、興味を持って、取り組みやすいものである。小学校卒業までに6回応募できるので、表現力が豊かになることが期待され、中学校の活動にも活かされるのではないかと。

(教育次長)

- ・三陸ジオパークかわらばんは、学校を通じて、児童に周知を行っている。化石や植物だけではなく、地域の産業について書いている児童もあり、とても有意義なものになっている。

(教育長)

- ・確かな学力育成プランは、各学校で、学力調査の結果を踏まえて、課題を捉え、克服するための授業計画を作成し、取り組んでいる。年度末に評価し、来年度のアクションプランに活かしていくことになるが、各学校の取組の成果としても示せばよいと考えている。

(教育長)

- ・その他、質問、意見がないことを確認後、諸報告を終了する。

(教育長)

- ・開議を宣言する。
- ・日程第1、会期の決定について、会期を1日とする。

(教育長)

- ・日程第2、議案第1号について説明を求める。

(生涯学習課長)

- ・議案第1号 大船渡市立地区公民館長の任命に係る臨時専決処理に関し承認を求めることについて、説明する。

(教育長)

- ・議案第1号について、質問、意見を求める。
- ・質問、意見がないことを確認後、議案第1号について諮る。
- ・全員異議がなく、議案第1号を原案どおり承認する。

(教育長)

- ・日程第3、議案第2号について説明を求める。

(教育次長)

- ・議案第2号 令和5年大船渡市議会第3回臨時会に提案する、教育に関する事務について定める議会の議決を経るべき事件の議案の作成に係る臨時専決処理に関し承認を求めることについて、説明する。

(教育長)

- ・議案第2号について、質問、意見を求める。

(教育長職代理人)

- ・学校のグラウンドは200メートルトラックか。

(教育次長)

- ・そうである。

(教育長職代理人)

- ・グラウンド工期が完成したら、教育委員にも見せてほしい。

(教育次長)

- ・落成式を行う予定であり、その際に見ることができる。

(教育長)

- ・質問、意見がないことを確認後、議案第2号について諮る。
- ・全員異議がなく、議案第2号を原案どおり承認する。

(教育長)

- ・日程第2、議案第3号は、資料が部外秘なので、秘密会にしたいと思うが、よろしいか。

(教育委員)

- ・異議なし。

(教育長)

- ・それでは、会議規則第13条第1項の規定により、秘密会とする。
一般傍聴人は退席を願う。

～議案第3号 令和6年度使用小学校教科用図書採択に関し議決を求めることについては、秘密会のため会議録省略～

(教育次長が説明し、教育長が採決を諮る。全員異議がなく、議案第3号は原案どおり可決される。)

(教育長)

- ・秘密会を解き、会議を続行する。

(教育長)

- ・その他、質問・意見等を求める。

(教育長)

- ・その他、質問・意見等がないことを確認後、議案審議を終了する。
- ・令和5年大船渡市教育委員会第7回定例会の閉会を宣言する。

会議録作成者 教育長 小松伸也

会議録署名者 教育長

教育長職務代理者

委員

委員

委員